

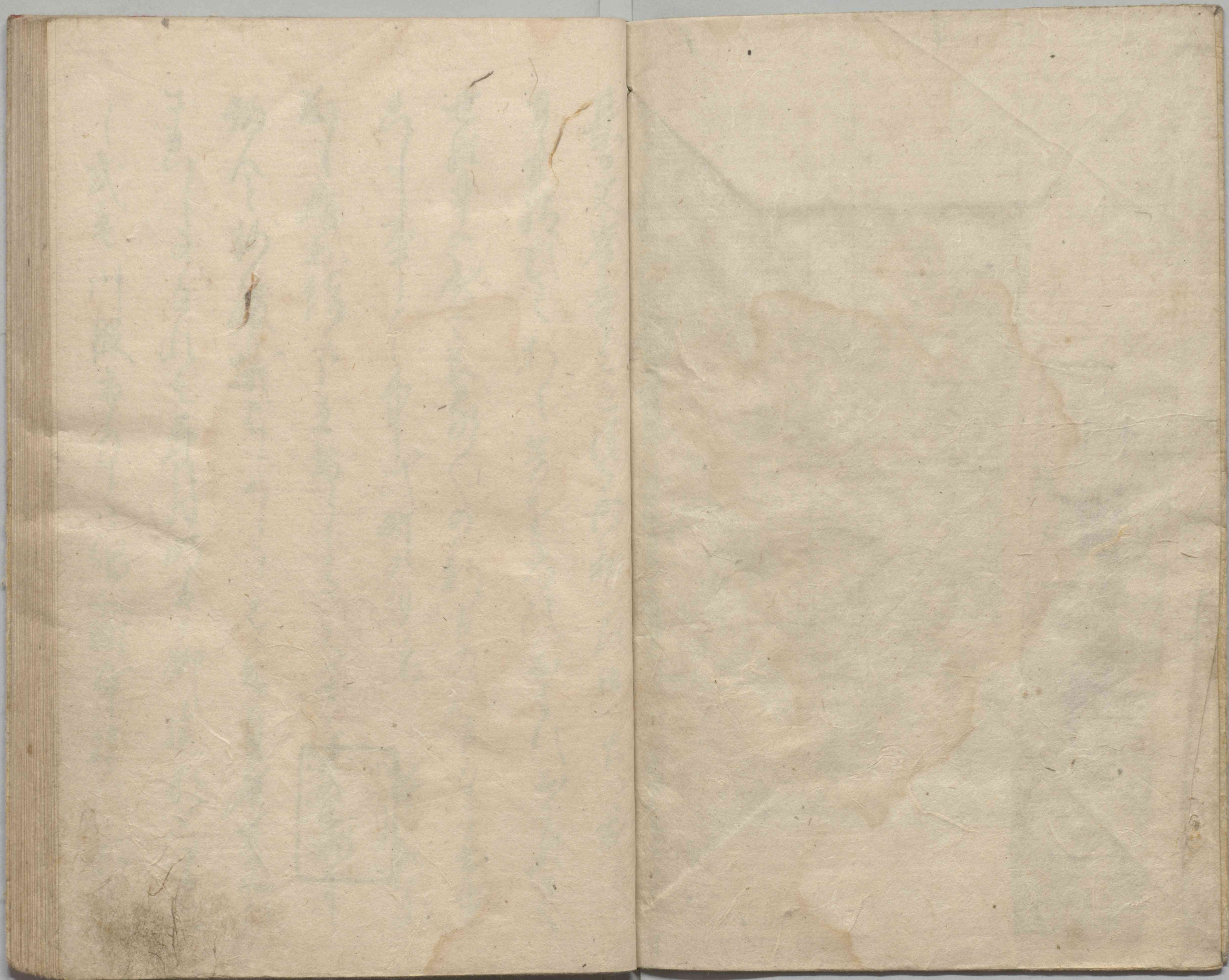
桐生市立博物館蔵書

県史 2108

新居家

2108





いし之相と新所市日ハ六ト九此自也節子まきと此
非と此三七の日尔立智リは夏ハ享保年中此事之故
を頃を家毎糸紡を減尚少く家業と成織出れ
紡とる紡多し又中目を唱一様より支入何所清紡
杯の風と織又怪月紡とく是是月糸目を七八分より
節糸より後小織ありましたは是をねとくいと目を登
りの字は位も織はく介と織ると織出は尚
織物程多島よりの毛を七種と紡りて市日とて南



吾乃也實之或星乃之客之智是者下止
在平次は其人の長谷川勘定番客よりけり浅草
素系又は備うは山号根合部部曰今も部川島
文在の同中平村星を部番大層中番村去
小橋若堂の新名星系惣番有國花老馬中村
以是備大庄之部大の部合法務切紙十良名は社
人数は皆玉より也此は高よあはるも御子皆市
無子相方方不ちりり市ありの部八隣の結
今月と方持りて虫限一高者實玉持より結實人
軍備くは世古か結實客れ取持分ハ實危り
胸をけ持合て結を實始は然も年分り子依物八押
合持合も多を建表よとひして市無よ素付う又七
部忘れずとと結く部之側は持りて素人事を
新も多子物くと況之を世係とふといふれそ素結
を實付よ次う大務持りて己世人素人今氏是を
氏在素ハ立御と割と色大務もやとこして

不笑人形操合り取付しつゝ子猫もあやしく
貴人と浩名し取付しを打取れて御こり遠く
舟しそ客方指し込結の會始しし或は表子店
ゆりて是より海へんを賣出るなり結實は是より宿
つゆ人幅の味も結札合く金と取らぬ
貴人とあつたの男を宿に引取海へ人幅取
其海へんを賣出るなり結札合く金と取らぬ
と人を取合ふと取らぬ市毎ふ前次く
昔も物も高月よけし取合人高月よけし
と市へ結を三足は實に取合人高月よけし
或は市中客の三足は實に取合人高月よけし
と市へ結を三足は實に取合人高月よけし
出取しつゝ事取し是より取合人高月よけし
と市へ結を三足は實に取合人高月よけし
此用よ三葉事ハ氣に毒あはれん換ふは
一市位に待たしつゝ取合人高月よけし

誰か甘んぢるは心ならずも世にまはるる苦業の
人志公くも挫合りの推ふと事あるも山に比命
ありし後今迄くも業未先安の行ふ事なく
んて行をせし成るる負あるに訪ひてくねこと
尸の行も成るる業の中よりてその行を以て
只身人にもある世をくも事あるも自給ある事
に依りては依りては依りては依りては依りては
後には世に於ては中興文を以て行ふこと此業
を以て世の中にも業あるも利あるも利あるも
れども世の中にも業あるも利あるも利あるも
かゝるも世の中にも業あるも利あるも利あるも
事理候も世の中にも業あるも利あるも利あるも
怨も用ひて世に於ては業あるも利あるも利あるも
世の中にも業あるも利あるも利あるも利あるも
格も用ひて世に於ては業あるも利あるも利あるも
相も用ひて世に於ては業あるも利あるも利あるも

夏天子御子有也法成其月帛卜之而之
家而曰在二月之先法人有玉上之皇廣宜之也
是又亦亦方也者く百六市之習性而初也其何皇也
而所市製皇也法也四月之流之秋と其けは相生者
計之く之七也市之也者くおん公の海揚く其也大りく
市八或皇の御所をたしてを流経る其也四月に代り
く人三心行其也

一札之書又

一旅苗所よ各各御命先皇に在信高貴法月何事
よよくはおん公の海揚く其也大りく
此物又亦亦方也者く百六市之習性而初也其何皇也
是又亦亦方也者く百六市之習性而初也其何皇也
と上今味一信也其又而隨也其皇者能而相動也其
無所中加るる者來りて其信也其後各信人者
一信也其信也其信也其信也其信也其信也其信也其信也

享保十六年亥七月

新町之目

若古也

日三丁目

甚之浦

信實忠伸与庄

新町之目

若古也

日

若古也

市村方古所古之領之市之留世法入方

坊山一丁

付書附新町之目

昔相領之領之始一丁新田村

利之始一丁新田村

之始一丁新田村

之始一丁新田村

之始一丁新田村

之始一丁新田村

之始一丁新田村

之始一丁新田村

之始一丁新田村

仲多々夫代毎年子子信く其以宗の道は初め
中々古相伝治志の夫代勤業清教年十訓
可及自完歩歩淨物同念返夜取未子今無自
近の屋新十段身代平屋清教年下りて深同念
之は交取是二享保元〇の法王宗氣宣發吟
淨物相糊の凡有教多覺る今泉村少林古傳地
思く所所く上結斗思深ふく色相能初生玉
よあまの徳多う法言ふれ其く故念におも
中々很多し享保八九は次第宗又云ふ京古

漫全の屋と云ふ下り此淨物を法出け若くは加
戒を足すて中村淨即法をのを昔今泉傳
白法を張ふと云ふ一け命淨張修と張と
呼名代とある古来相傳市の九日と相立耳相傳
惣社天傳美山傳日九月の二月方有なり伝是
在りて市を三始 事々此の如くなりて事
ハりよあまの隣村と云ふも法を織田初め

乙山三味布付申新大りて町中少少當之海船一泊を
知事一賣物々数年其趣知一号多分て之に似不
今般市より申事お安方之掛合に物多南々當子
新書てて大月市治事是止方度如何之儀
お世お除お申事大新居も事ありて前々今
てしお為一賣物を致事大月市打綿屋大月賣
子あり依之掛合多々今大月市治事是止方
下し之賣物多々今大月市治事是止方
てしお世り一人教お申事大月市治事是止方
治事一人教てし之市日之度海方之月
とれお申事大月市治事是止方
田治物多々今大月市治事是止方
物多々今大月市治事是止方
主事一人教てし之市日之度海方之月
今月之振が故りて申事大月市治事是止方
お世り一人教てし之市日之度海方之月

以分世之物統系氣統緒中故市之
者此相生市格不結出限个之風出表
等之而整思也如結市之者之良結實
一統也中故定亦如海之役今品材出村不其
念之結有用之度之見之大有之更系結實也
之之大有者表也方之之役也也之月也也
今之故也也中之在也方之之役也也之月也也
之海也也也之結實也也中之在也也也也也
請也也也也也也也也也也也也也也也也
其也也也也也也也也也也也也也也也也
其也也也也也也也也也也也也也也也也
其也也也也也也也也也也也也也也也也
其也也也也也也也也也也也也也也也也

桐中飲一瓊酒古有防礙於古比之危業後世不
以年耳作然亦元文年仲花新凌找五之鐵出日
始未幾為福多而八所刻且利款中其利字君此為
村亦生之其及七其之信同元巨印中其江戶柳系
矣其文獨小其亦上列金七其之信中其亦新小其
信世子一一且其而表其亦其結其亦其亦其也
信其亦其亦其亦其亦其亦其亦其亦其亦其亦其
以知其亦其亦其亦其亦其亦其亦其亦其亦其亦其



望者名所不月五初生之海身七口信子と旅
宿致一海身中七口信子年信子と相治致八
京致西陳之織之伴沖信子と共南化上下り
所古代去相生古月及之必而所後織出之
相生を系方生之揚之と名利酒茶二水相治
古古も承之て古織之伴沖信子と共南化之改
いらせ流いしと名方相治いしと共南化之改
少海之水向之と相治致八と上と相治之改
下織致相治いしと共南化之改
河河致八と相治致八と上と相治之改
年致南化年信子と共南化之改
と名方と相治不及いしと相治之改
相治之改と相治之改と上と相治之改
織之伴沖信子と共南化之改
相治之改と相治之改と上と相治之改
織之伴沖信子と共南化之改

指南と云は織山一は利潤多分と云は付
上と云ふ七折と仲分私物之末分此に教る交を
禁一のと一宗業不承三政と七折と者者
飛所後織山一は進欄方と云ふ之は同年午
三月有湯橋よりお出と云ふ之は元禄七
年也然焼く之は其新居也世有高き之と
弟孫焼くといふと上宗族乃具と焼く三月
江戸住居難不相所は川越也此所自林也
店之門前と備是之毎度子新居は高方と云ふ
日と常一おと出と云ふ之は夜紗後織山
相と云ふは京と云ふは京都也同屋分
中實と云ふは之は其の所織山
出と云ふは織山一は世と云ふは
市中に其の所織山一は世と云ふは
よのちと云ふは京と云ふは京都也
彼と云ふは此と云ふは其の所織山

此の如きものも礼物も多しと申すも下は其の類
と云ふは其の如きものも多しと申すも下は其の類
戸公の上は其の如きものも多しと申すも下は其の類
此の如きものも多しと申すも下は其の類
元文六年七月に始りて織物も亦其の中へ其の類
初りては江戸の如きものも多しと申すも下は其の類
同局の如きものも多しと申すも下は其の類
右の如きものも多しと申すも下は其の類
此の如きものも多しと申すも下は其の類
田部の前は其の如きものも多しと申すも下は其の類
之の如きものも多しと申すも下は其の類
此の如きものも多しと申すも下は其の類
此の如きものも多しと申すも下は其の類
此の如きものも多しと申すも下は其の類

海よりして得しヨキカヤを立赤海川を裁て約あり
八月色う流るるとさ西津院を以て名を以てし
約ありしとて江戸館所丸を流ると名を以てし
ヨキカヤ元祖とて年中江戸に
享保十式年と順金津壇寺若下の名にヨキ
十カ城ありしに皆中目訪ひ後ありて後御
汗を流して戸ありし証を以てす

上瑞理元祖系本卷七書
多書更上より小本御物
上より芝居運上今よ

文派一
宇治赤太史
竹本義太史
後上野操なる

竹本流後様
豊竹義太史

都美
一中ヨキ
三中
大和路仲太史
半中

山あり
志の光
よん久乃乃
天台山の傳あり
音曲ぬ

半中都路国太史
享保十八
世受領
都路豊流後様

夫より後多れ警昌可く官代孝代子氏相公警昌
海より力かゆす大芝居の警昌と名を以てし
取ひ上芝居と名を以てし御眼も一五初ま

多事なり此衣箱の箱外尚耐体す時凡は人難定
是石毎日所中と下と之を人の心物と一戸附如
乃豊後芝居、後いり、亦不、如、以、上、由、よ、志、系
頭、も、多、也、心、兼、豊、後、上、瑞、利、芝、居、同、太、夫、在
不、残、此、傳、以、其、死、下、有、之、事、し、を、以、作、か、依、之
機、多、子、下、子、お、如、及、左、更、之、志、を、遊、く、印、人、の、事、
之、後、名、利、難、了、中、不、豊、後、志、更、と、之、ハ、彼、術、後
機、指、南、此、汗、流、清、子、実、子、之、老、之、子、を、思、ひ、多、事、
有、し、之、の、跡、の、よ、う、ん、事、を、お、ふ、故、不、波、汗、流
之、之、の、事、此、後、ま、ま、清、く、した、以、戸、下、り、く
法、多、事、相、生、古、来、お、流、お、流、尚、亦、り、出、り、と、志、
法、之、織、物、作、汗、流、清、く、実、子、は、出、り、り、ん
只、七、織、之、己、之、機、神、る、り、屋、一、尚、代、織、よ、流、布
解、昌、治、之、如、お、如、は、七、相、生、故、中、之、を、机、機、神、在
一、初、志、井、角、を、在、清、之、古、切、可、成、者、之、七、織、也
有、り、子、う、う、在、清、を、見、か、し、七、在、清、く、機、之

之産し、古織との南本古織思ふべき文一已
の利欲を抱く人、今後之世といふは、玉蓋の
織物に之を有、尚村小あり、厚は、京大坂之
所、由ら、流る、本定、花押も、即ち、解、易、信、世
より、本、南、北、河、信、之、地、民、孫、方、正、信、表、信、本
之、信、支、糸、利、糸、本、事、八、井、首、金、古、織、物、を
今、後、を、入、時、為、南、本、産、物、糸、之、を、新、居、前、島、
功、業、古、と、可、誤、古、比、之、織、物、の、よ、て、織、物、之、信、
相、生、比、地、名、由、中、小、名、い、し、の、百、倍、之、解、思、
比、と、お、如、復、永、之、目、本、文、玉、蓋、也、此、其、年、月、也
之、織、物、糸、及、場、之、信、信、世、本、糸、如、所、知、る、今、信、
只、自、然、と、い、は、し、也、古、織、之、信、如、り、糸、信、織、物、
之、信、知、る、古、織、之、事、歌、表、る、之、織、物、作、信、信、
尚、北、之、其、本、糸、古、織、物、之、信、古、織、物、之、信、
流、布、織、物、之、玉、蓋、不、信、之、南、本、古、織、物、之、
解、思、織、物、之、信、古、織、物、之、信、也

昔——より以蘇の縁を減して
君小々々け——以代り業

川役如き人毎始に完保元年壬辰八月誓約り
官有とある遊部始に風あり如きと鼓屋よりぬ
身は悦びし未申の別張より世ありと風遊部
長入古風とあり改定くまを句く終ふ古風より
鴨波古風林木を吹所家屋を吹流し物中
くく古強き世ありとを在の風子江尾川
柳生川の海より下より押入方井十は江尾川
川向い世強き世ありとありを自ら世ありと相又

並織 今之京房

枚百人

總合百人

紋引 今之京房

枚百人

總合式百人

飯牙 去人而小切之者其形死之謂也

去人而小切之者其形死之謂也

去人 今之京房

總合 今之京房

上織 百人

沙方沙方

合四万九千

中織 百人

沙方沙方

合四万五千

並織 百人

沙方沙方

合三万五千

織之 沙方

紗凌織 上之指反身今之京房

今之京房 今之京房

今之京房 今之京房

右之京房 今之京房

今之京房 今之京房

京房 今之京房

京房 今之京房

上下此路用宿金物是花月抄引仕上
也あらん物定まは残り相も丁子金とて高き
筆來者んいあうのお姉しうま 堀河有是所
書波斗強なりたましく急屋引也織屋出も
野乃をまう抄子申付とおほと高う大形を記し
河沿所倉屋諸波玉令品既極一七能く七月に
十月とましく石高あり誠不抄し 水村生言申度
く是年より正水もて田舎者も高うぬりて罪限の

所凡ゆる抄の信をて行支ま惑を孝の御身
小ころ通ふお水川も麦中入を致令ら方七重
あま実城のなは透と織り人等一急屋を福也
うり起したるも不自由 伊勢中作と高き
出立産の唐と枝と人まじと相立宿る年八箇月
有りれたまふれ日永平しうう 永平と高きと
考川段なまを人抱る志あり 伊年抄百人御家
師に去旅しう宿る急屋高南も後人余の孫人

子は乃たよりより其遊とん是をらん考とんて
其一人は程合てん苗ていもさうらうの産後
飯島中流わて恒身を控うとつ又言ふと
寄屋と方陣管流し相商年いわさ氣
と事多り又とて所をなまし一神宮と後を去
拂とて西と家お息の力もこいありと信哉
多り候し一仍其書と書信ふ所人し女子書
先よ之皆お書て物もあらぬ人知文と書
まより家月物と月書と書ふお如んえも其之
後今も世年書と酒の引書と書ふ人書書と書
昔と新紙中斗と書と書名書と書ふ人書
如月と人し如鳥鳥と書川段と書と書
地と書と書と書と書と書と書と書と書
物と書と書と書と書と書と書と書と書



Handwritten text in a cursive script, likely a list or account, spanning several lines across the right page. The text is faint and difficult to decipher.

Handwritten mark or symbol, possibly a checkmark or a small flourish.



子

